

「県の広報活動に関するアンケート調査」結果

県の行う広報活動について、県民の皆さんの意見を把握し、より一層充実した内容としていくため、県政モニターによるアンケート調査を実施しました。

※集計結果の%表示は、小数点以下第2位を四捨五入してあるので、合計が100%にならない場合があります。

◇アンケート調査の実施時期 令和3年9月

◇県政モニター数

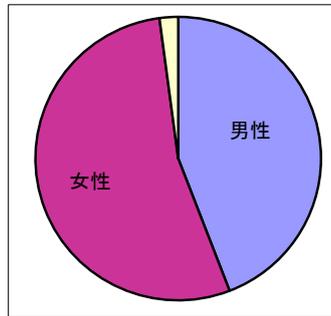
(1)郵送	199名
(2)インターネット	209名
合計	408名

◇回答数

(1)郵送	175名	回答率	87.9%
(2)インターネット	158名		75.6%
合計	333名		81.6%

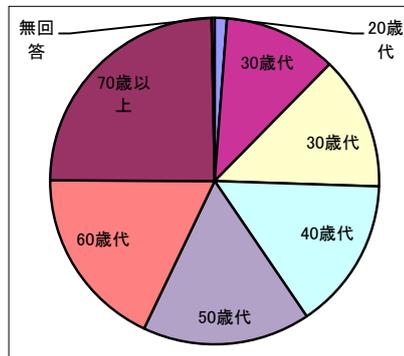
【問1】回答者の性別

	人数	比率
男性	147名	44.1%
女性	179名	53.8%
無回答	7名	2.1%
計	333名	



【問2】回答者の年齢

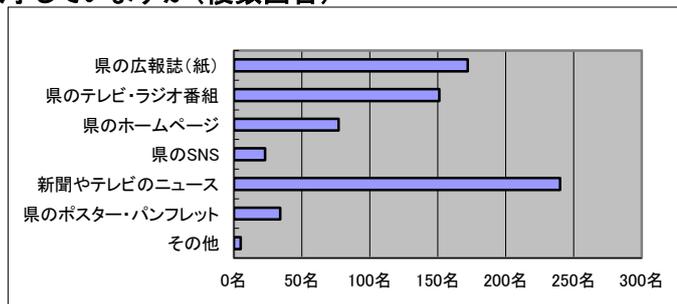
	人数	比率
20歳未満	4名	1.2%
20歳代	37名	11.1%
30歳代	44名	13.2%
40歳代	50名	15.0%
50歳代	55名	16.5%
60歳代	60名	18.0%
70歳以上	82名	24.6%
無回答	1名	0.3%
計	333名	



【問3】普段、どのような手段で県からの情報を入手していますか(複数回答)

	人数	比率
県の広報誌(紙)	172名	51.7%
県のテレビ・ラジオ番組	151名	45.3%
県のホームページ	77名	23.1%
県のSNS	23名	6.9%
新聞やテレビのニュース	240名	72.1%
県のポスター・パンフレット	34名	10.2%
その他	5名	1.5%

※比率は全回答者333人に対する率

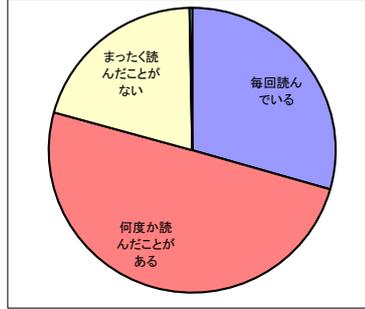


◇「ふれあい」について

【問4】「ふれあい」を読んだことがありますか

	人数	比率
毎回読んでいる	98名	29.4%
何度か読んだことがある	166名	49.8%
まったく読んだことがない	68名	20.4%
未回答	1名	0.3%

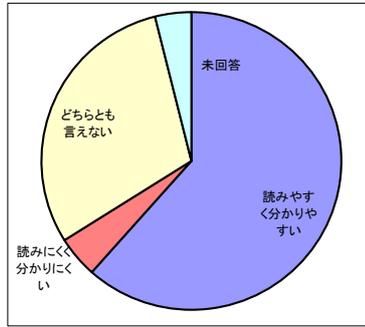
※比率は全回答者333人に対する率



【問6】「ふれあい」をご覧になって
どのような感想を持ちましたか

	人数	比率
読みやすく分かりやすい	205名	61.6%
読みにくく分かりにくい	15名	4.5%
どちらとも言えない	100名	30.0%
未回答	13名	3.9%

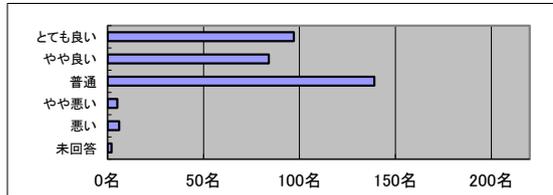
※比率は全回答者333人に対する率



【問7】「ふれあい」の評価(5段階)
(ア)表紙が興味を引く

	人数	比率
とても良い	97名	29.1%
やや良い	84名	25.2%
普通	139名	41.7%
やや悪い	5名	1.5%
悪い	6名	1.8%
未回答	2名	0.6%

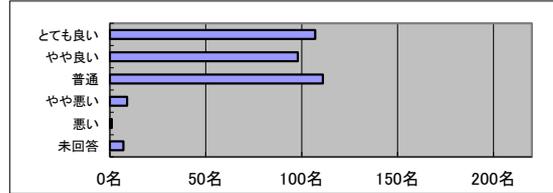
※比率は全回答者333人に対する率



(イ)レイアウトが見やすい

	人数	比率
とても良い	107名	32.1%
やや良い	98名	29.4%
普通	111名	33.3%
やや悪い	9名	2.7%
悪い	1名	0.3%
未回答	7名	2.1%

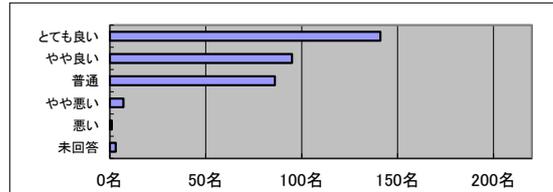
※比率は全回答者333人に対する率



(ウ)写真やイラストが効果的に使われている

	人数	比率
とても良い	141名	42.3%
やや良い	95名	28.5%
普通	86名	25.8%
やや悪い	7名	2.1%
悪い	1名	0.3%
未回答	3名	0.9%

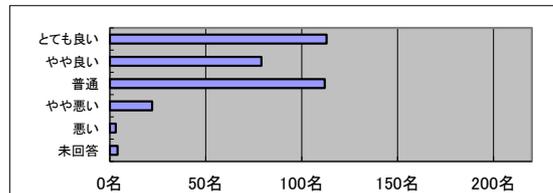
※比率は全回答者333人に対する率



(エ)文字が大きくて読みやすい

	人数	比率
とても良い	113名	33.9%
やや良い	79名	23.7%
普通	112名	33.6%
やや悪い	22名	6.6%
悪い	3名	0.9%
未回答	4名	1.2%

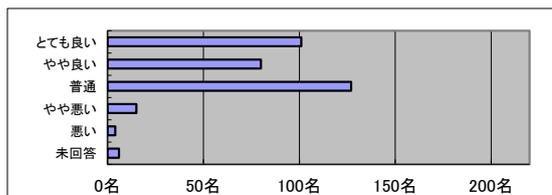
※比率は全回答者333人に対する率



(オ)文字数や文章量がちょうど良い

	人数	比率
とても良い	101名	30.3%
やや良い	80名	24.0%
普通	127名	38.1%
やや悪い	15名	4.5%
悪い	4名	1.2%
未回答	6名	1.8%

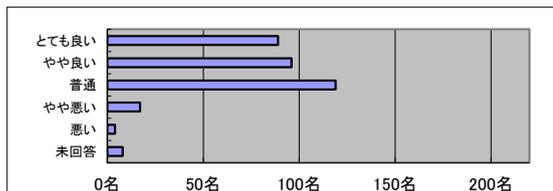
※比率は全回答者333人に対する率



(カ)取り上げた内容が興味深い、面白い

	人数	比率
とても良い	89名	26.7%
やや良い	96名	28.8%
普通	119名	35.7%
やや悪い	17名	5.1%
悪い	4名	1.2%
未回答	8名	2.4%

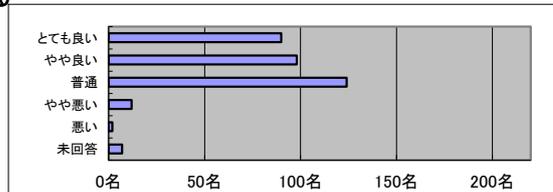
※比率は全回答者333人に対する率



(キ)インタビューを用いるなど読ませる工夫がある

	人数	比率
とても良い	90名	27.0%
やや良い	98名	29.4%
普通	124名	37.2%
やや悪い	12名	3.6%
悪い	2名	0.6%
未回答	7名	2.1%

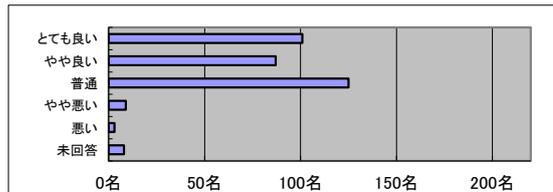
※比率は全回答者333人に対する率



(ク)説明が簡潔、わかりやすい

	人数	比率
とても良い	101名	30.3%
やや良い	87名	26.1%
普通	125名	37.5%
やや悪い	9名	2.7%
悪い	3名	0.9%
未回答	8名	2.4%

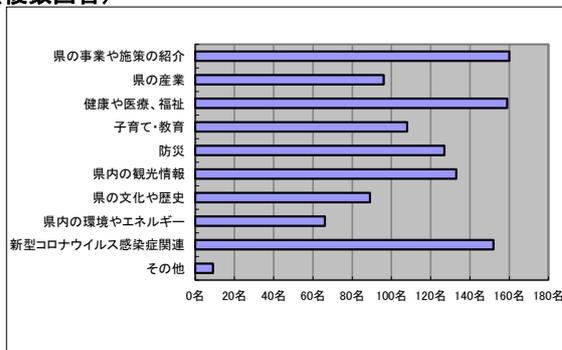
※比率は全回答者333人に対する率



【問8】ふれあいで何をとり上げてほしいですか(複数回答)

	人数	比率
県の事業や施策の紹介	160名	48.0%
県の産業	96名	28.8%
健康や医療、福祉	159名	47.7%
子育て・教育	108名	32.4%
防災	127名	38.1%
県内の観光情報	133名	39.9%
県の文化や歴史	89名	26.7%
県内の環境やエネルギー	66名	19.8%
新型コロナウイルス感染症関連	152名	45.6%
その他	9名	2.7%

※比率は全回答者333人に対する率

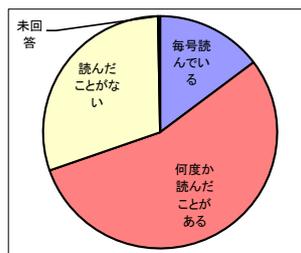


◇「県からのお知らせ」について

【問10】「県からのお知らせ」を読んだことがありますか

	人数	比率
毎号読んでいる	49名	14.7%
何度が読んだことがある	183名	55.0%
読んだことがない	100名	30.0%
未回答	1名	0.3%

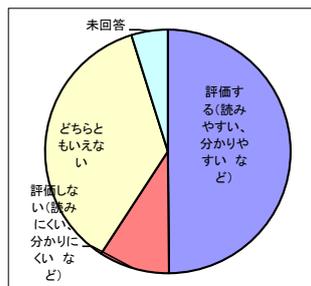
※比率は全回答者333人に対する率



【問12】「県からのお知らせ」をご覧になって
どのような感想を持ちましたか

	人数	比率
評価する(読みやすい、分かりやすい など)	166名	49.8%
評価しない(読みにくい、分かりにくい など)	31名	9.3%
どちらともいえない	120名	36.0%
未回答	16名	4.8%

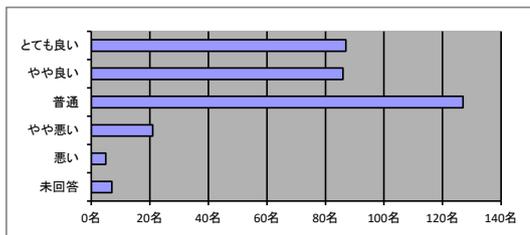
※比率は全回答者333人に対する率



【問13】「県からのお知らせ」の評価
(ア)レイアウトが見やすい

	人数	比率
とても良い	87名	26.1%
やや良い	86名	25.8%
普通	127名	38.1%
やや悪い	21名	6.3%
悪い	5名	1.5%
未回答	7名	2.1%

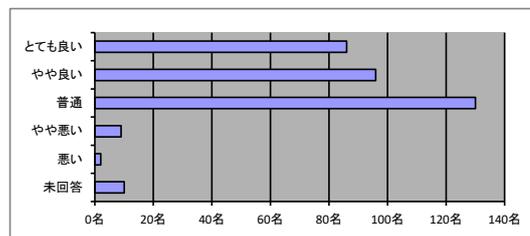
※比率は全回答者333人に対する率



(イ)説明が分かりやすい

	人数	比率
とても良い	86名	25.8%
やや良い	96名	28.8%
普通	130名	39.0%
やや悪い	9名	2.7%
悪い	2名	0.6%
未回答	10名	3.0%

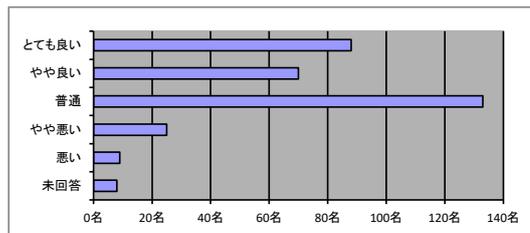
※比率は全回答者333人に対する率



(ウ)文字が大きくて読みやすい

	人数	比率
とても良い	88名	26.4%
やや良い	70名	21.0%
普通	133名	39.9%
やや悪い	25名	7.5%
悪い	9名	2.7%
未回答	8名	2.4%

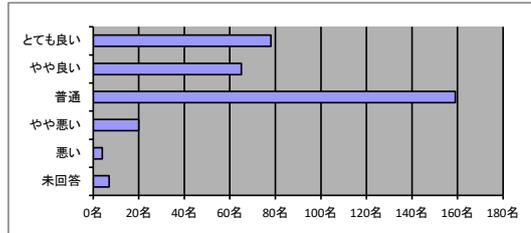
※比率は全回答者333人に対する率



(エ)掲載内容が興味深い

	人数	比率
とても良い	78名	23.4%
やや良い	65名	19.5%
普通	159名	47.7%
やや悪い	20名	6.0%
悪い	4名	1.2%
未回答	7名	2.1%

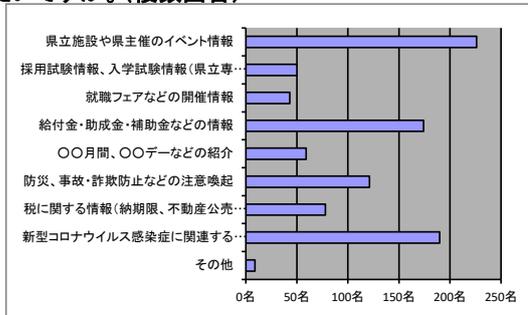
※比率は全回答者333人に対する率



【問14】「県からのお知らせ」でどのような情報を得たいですか。(複数回答)

	人数	比率
県立施設や県主催のイベント情報	226名	67.9%
採用試験情報、入学試験情報(県立専門学校など)	50名	15.0%
就職フェアなどの開催情報	43名	12.9%
給付金・助成金・補助金などの情報	174名	52.3%
〇〇月間、〇〇デーなどの紹介	59名	17.7%
防災、事故・詐欺防止などの注意喚起	121名	36.3%
税に関する情報(納期限、不動産売却など)	78名	23.4%
新型コロナウイルス感染症に関連する各種情報	190名	57.1%
その他	9名	2.7%

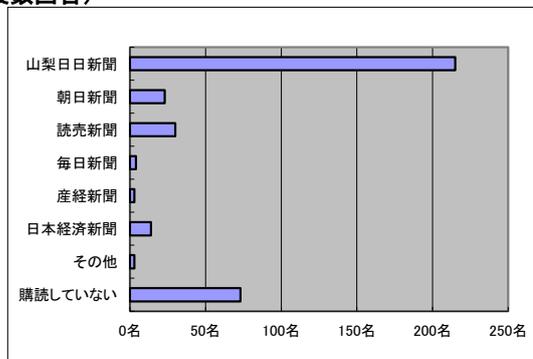
※比率は全回答者333人に対する率



【問15】あなたが、購読している新聞は何ですか(複数回答)

	人数	比率
山梨日日新聞	215名	64.6%
朝日新聞	23名	6.9%
読売新聞	30名	9.0%
毎日新聞	4名	1.2%
産経新聞	3名	0.9%
日本経済新聞	14名	4.2%
その他	3名	0.9%
購読していない	73名	21.9%

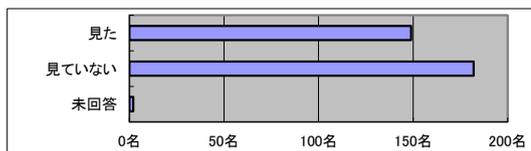
※比率は全回答者333人に対する率



【問16】山梨日日新聞8月12日号に掲載した広告(同封)を同紙の紙面でご覧になりましたか。

	人数	比率
見た	149名	44.7%
見ていない	182名	54.7%
未回答	2名	0.6%

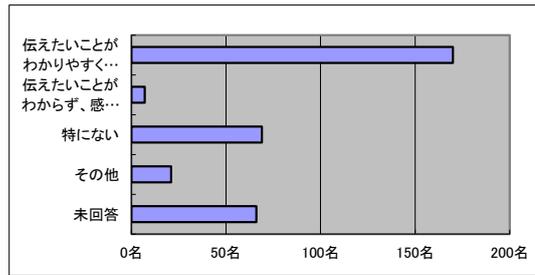
※比率は全回答者333人に対する率



【問18】この広告をご覧になった感想を教えてください。

	人数	比率
伝えたいことがわかりやすく表現されていて、感染予防対策などにつながる	170名	51.1%
伝えたいことがわからず、感染予防対策などにはつながらない	7名	2.1%
特にない	69名	20.7%
その他	21名	6.3%
未回答	66名	19.8%

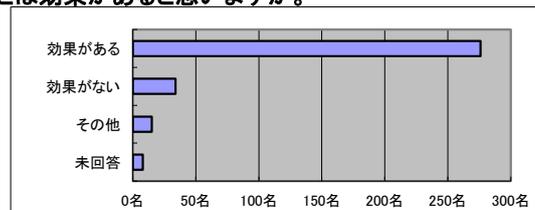
※比率は全回答者333人に対する率



【問19】新型コロナウイルスへの感染防止対策の呼びかけや相談ダイヤル・支援策の周知などのため、あるいは防災関連など県が重点とする施策の紹介などに、このような新聞の一面全部を使った広報を掲載することは効果があると思いますか。

	人数	比率
効果がある	276名	82.9%
効果がない	34名	10.2%
その他	15名	4.5%
未回答	8名	2.4%

※比率は全回答者333人に対する率



◇自由記述(抜粋)

※かっこ内の数字は、類似回答の件数を示しています

【問3】県からの情報入手手段(その他)

家族から(2)
県からの情報を入手する機会がない(2)
公務員の知人から(1)

【問5】「ふれあい」を「読んだことがない」理由

存在を知らない・見かけたことがない(27)
興味がない(9)
配布されない・自治体未加入(5)
多忙のため(3)
テレビ・ニュースの方がわかりやすい(2)
不要(1)
読む習慣がない(1)
目が悪い(1)
二世帯住宅のため(1)

【問8】「ふれあい」で取り上げてほしいと思うもの(その他)

山梨の郷土料理
イベント、お祭り(歴史含む)
各市町村の自慢話のような各地レポート。
県産関連商品のプレゼント
県民のユーチューバー、インフルエンサー起用
県独自の助成金等の案内
雇用関係
学校現場など
少子化対策
リニアに対する当面の課題、対応、見通し
医療関係
県の悪いところ

【問9】「ふれあい」へのご意見

【表紙】

表紙が明るくて読みたくなる(2)
表紙の選び方が、毎回のテーマに沿っていて良い写真
表紙がキャッチーであることは重要だと思います。思わず開けたくなる表紙の工夫をお願いします

【情報量・質】

いろいろな情報が載っていて良い(2)
県に関する情報は積極的に掲載して欲しい
県での取り組みや、知事さんの考え方がとても明確に分かりやすい
知事を身近に感じられて良い
現場(学校の先生、医療関係者など)の声を取り入れていて良い
県外移住者は殆どの方が地元の組に入っていないため、自分で市役所などに取りにいかなくてはならない
毎月読むのが楽しみになるような、連載物などとりいれていただきたい
子どもでも読めるようなページがほしい
世代ごとに必要な(欲しい)情報が違うのでは？
地元の産業や生活に直結したニュース、話題がほしい(職業人材の確保など)
レポーターを、たまには芸能人を起用して、話題性を持たせてほしい
盛りだくさんの情報を提供したい意気込みを感じる。それによりレイアウトが、窮屈に(詰め込み)感じる。
写真も多い
ホームページより読みやすいが、記事は文が長くて閉口する人もいるかも
存在感が薄い。「ふれあい」…福祉系のチラシとってしまう。もっとインパクトの強い発信力を期待したい
縦書き、横書きを織り混ぜ、読ませる工夫を感じる
リード文はフォントを変える工夫があった方が見やすいのでは
個人の紹介写真は固すぎる

目的・ターゲットが不明。読みたいと思わない(2)

県政PRが全面に出過ぎ。県政や事業に対する県民の意見があっても良いのでは

文字が小さい。読者は年配者が多いので文字を大きくしてほしい(4)

文字数が多く、途中で飽きる。レイアウトにゆとりがほしい(2)

知事が出過ぎ。単に知事をアピールする意図を感じる。写真は県民中心にした方がより親しみが湧く(4)

【電子版】

ホームページからの閲覧だとラップトップPC画面では見づらい。スマホでは諦める。TVに繋いでやっと思われた

記事はできるだけグラフなどのデータを多用して現状と将来目指している姿が定量的にわかりやすくしたほうが、施策の説得力が高くなると思う

冊子の必要性を感じない。経費のムダ。良い紙を使いすぎ(3)

【その他】

コンビニなど身近な場所で配布してくれていて良い

県民の知りたい情報は多く、紙面での提供には限界がある。また情報は与えられるものではなく必要に応じて取りに行くものだと思うので、HPなどに一次情報があって深掘りしたいときに対応してくれる窓口があれば良いと思う

コロナの対応、相談、助成金のページは切り取りの線を入れて貼ってもらえるよう工夫しても良いかも

【問11】「県からのお知らせ」を「読んだことがない」理由

存在を知らなかった(44)

新聞を購読していない・読まない(25)

興味がない(7)

多忙のため(1)

読まなくても生活に支障を感じたことがない(1)

文字が小さくて読みづらい(1)

スマホ等で情報を得ているから(1)

起きていない事象については原因や理由はないと思う(1)

【問14】「県からのお知らせ」で得たい情報(その他)

新しいインフラや通行止等の予定の決まっている道路情報

県主催のイベントを知りたい

その時々で時宜を得た内容

【問15】購読している新聞(その他)

農業新聞(1)

山梨新報(1)

日経MJ(1)

【問17】広告を見ていない理由

新聞(山梨日日新聞)をとっていない(83)

気付かなかった(42)

広告は見ない(7)

忙しかった(1)

新聞の位置づけが大きく変化していると思います。

日常に必要な情報は基本的にネット経由の比重が高くなっているのではないのでしょうか。最近のマスコミは偏向報道が多いと指摘する人が増えているように思います。

【問18】広告の感想(その他)

太文字で簡潔。表が大きくて明解

紙版の広告は読み飛ばしてしまったが、さんにち電子版に毎日掲載されているメーターの方が目に入るのと日々最新情報なので真剣に見ようと思った。

ピクトグラムなどを併記すればなお見やすい

堅苦しい。イラストを併記すればわかりやすい

伝えたいことは十分理解できるが、医療機器メーターの表示からは危機感が伝わりにく感じた。県民や事業者への協力事項は平易な表現の方が伝わるのではないか。

あまり危機感を感じられない

要請内容が小さく、全面に出ていないので分かりにくかった

『この広告を読むような人はきちっと自粛しているんだろうなあ。自粛せずに好き放題に遊んでいる人はそもそもこのページなどは読まないだろうなあ』素直な感想です。

【問19】広告の効果(その他)

内容的に非常に解りやすく効果が有ると思います

効果が全くないわけではないとは思いますが少ないと思う。もちろんやらないよりはやった方が良いとは思いますが費用対効果として適切かは疑問に思う。しかしながら何でもやれることはやるしかないことは理解します。

全面広告よりも、そこまで大きくなくても第一面の目立つところにあつた方が効果的ではないでしょうか。隅々まで読む人には効果があると思うが、新聞を取らない人もいる現状では、ほかのメディアを使うこともかなり重要だと思う。

今若者は、新聞を購読している人が少ないので、効果がどのくらいあるのか疑問

新聞を購読している人がどのくらいの世帯かによると思う。若い人は購読してなさそう

冷蔵庫に貼れるようB5サイズで相談ダイヤルを掲載すれば目に付く

新聞をとっている層以外には効果がないと思うので、新聞と同時にSNSなどにも出すべきだと思う。

効果は単純にみるのではなく費用対効果でみる必要があるのではないのでしょうか。最近の若い人は新聞をそもそも見ないひとが増えていて、新聞の発行部数も以前と比べると大幅に減少してきています。

若年層は新聞を取っていないことも多いため、一番響いて欲しいところには届かない気がする

金の無駄。防災無線で呼びかけた方が良い

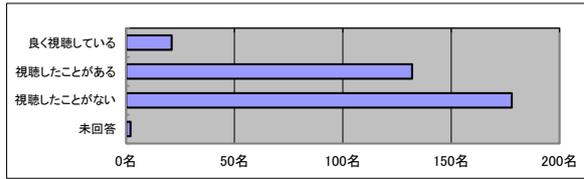
身近に感じていない

◇広報番組について

【問20】「前進！やまなし」の視聴

	人数	比率
良く視聴している	21名	6.3%
視聴したことがある	132名	39.6%
視聴したことがない	178名	53.5%
未回答	2名	0.6%

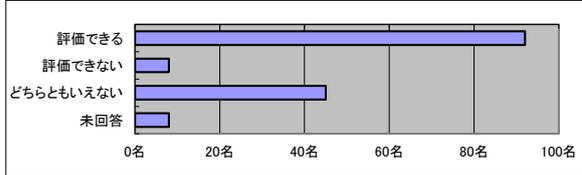
※比率は全回答者333名に対する率



【問21】「前進！やまなし」の評価

	人数	比率
評価できる	92名	60.1%
評価できない	8名	5.2%
どちらともいえない	45名	29.4%
未回答	8名	5.2%

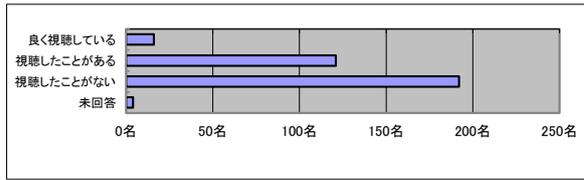
※比率は良く視聴、視聴したことがある153名に対する率



【問22】「いいトコ山梨」の視聴

	人数	比率
良く視聴している	16名	4.8%
視聴したことがある	121名	36.3%
視聴したことがない	192名	57.7%
未回答	4名	1.2%

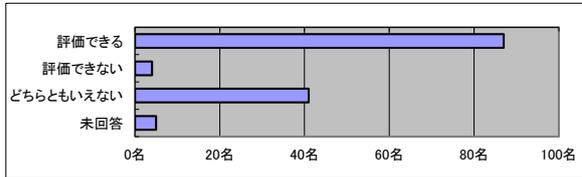
※比率は全回答者333名に対する率



【問23】「いいトコ山梨」の評価

	人数	比率
評価できる	87名	63.5%
評価できない	4名	2.9%
どちらともいえない	41名	29.9%
未回答	5名	3.6%

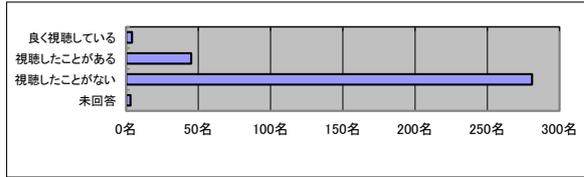
※比率は良く視聴、視聴したことがある137名に対する率



【問24】「山梨チャンネル」の視聴

	人数	比率
良く視聴している	4名	1.2%
視聴したことがある	45名	13.5%
視聴したことがない	281名	84.4%
未回答	3名	0.9%

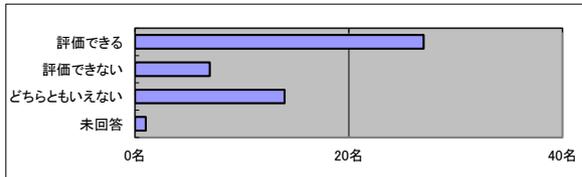
※比率は全回答者333名に対する率



【問25】「山梨チャンネル」の評価

	人数	比率
評価できる	27名	55.1%
評価できない	7名	14.3%
どちらともいえない	14名	28.6%
未回答	1名	2.0%

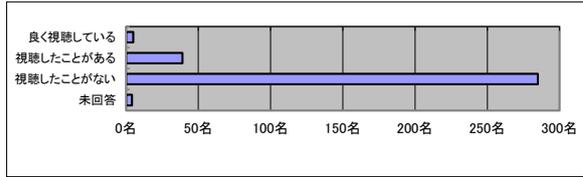
※比率は良く視聴、視聴したことがある49名に対する率



【問26】「安心やまなしメモ」の視聴

	人数	比率
良く視聴している	5名	1.5%
視聴したことがある	39名	11.7%
視聴したことがない	285名	85.6%
未回答	4名	1.2%

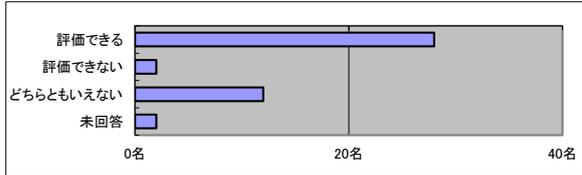
※比率は全回答者333名に対する率



【問27】「安心やまなしメモ」の評価

	人数	比率
評価できる	28名	63.6%
評価できない	2名	4.5%
どちらともいえない	12名	27.3%
未回答	2名	4.5%

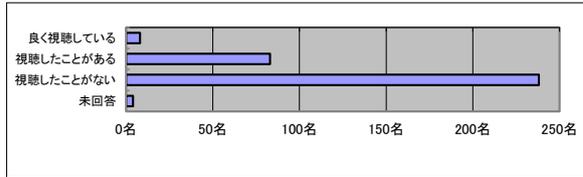
※比率は良く視聴、視聴したことがある44名に対する率



【問28】「県からのお知らせ」の視聴

	人数	比率
良く視聴している	8名	2.4%
視聴したことがある	83名	24.9%
視聴したことがない	238名	71.5%
未回答	4名	1.2%

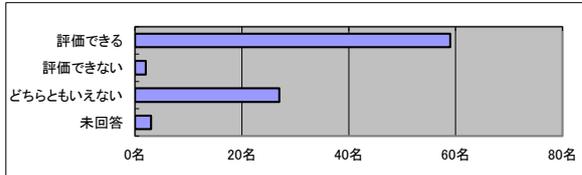
※比率は全回答者333名に対する率



【問29】「県からのお知らせ」の評価

	人数	比率
評価できる	59名	64.8%
評価できない	2名	2.2%
どちらともいえない	27名	29.7%
未回答	3名	3.3%

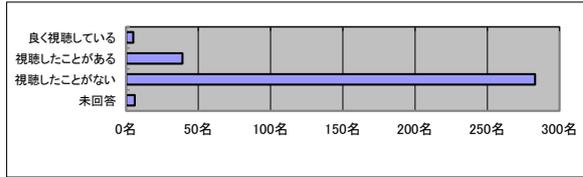
※比率は良く視聴、視聴したことがある91名に対する率



【問30】「Yamanashi Information」の視聴

	人数	比率
良く視聴している	5名	1.5%
視聴したことがある	39名	11.7%
視聴したことがない	283名	85.0%
未回答	6名	1.8%

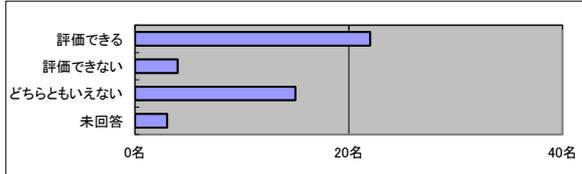
※比率は全回答者333名に対する率



【問31】「Yamanashi Information」の評価

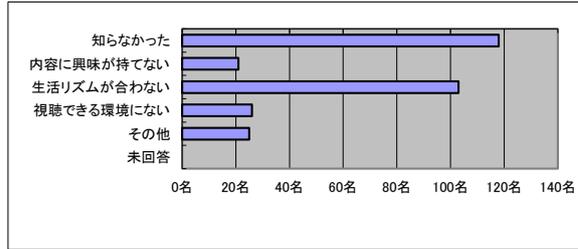
	人数	比率
評価できる	22名	50.0%
評価できない	4名	9.1%
どちらともいえない	15名	34.1%
未回答	3名	6.8%

※比率は良く視聴、視聴したことがある44名に対する率



【問33】視聴したことがない理由

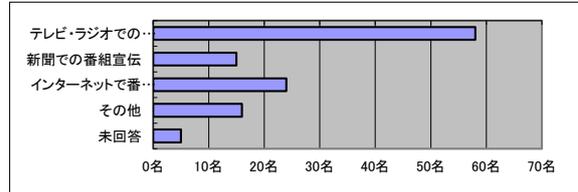
	人数	比率
知らなかった	118名	40.3%
内容に興味を持ってない	21名	7.2%
生活リズムが合わない	103名	35.2%
視聴できる環境にない	26名	8.9%
その他	25名	8.5%
未回答	0名	0.0%



【問34】番組を知っていただくために有効なこと

	人数	比率
テレビ・ラジオでの番組宣伝	58名	49.2%
新聞での番組宣伝	15名	12.7%
インターネットで番組宣伝	24名	20.3%
その他	16名	13.6%
未回答	5名	4.2%

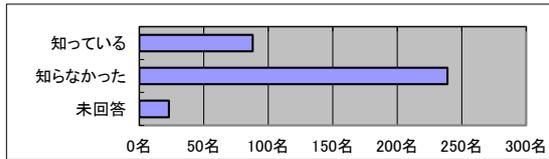
※比率は知らなかったと回答した118名に対する率



【問35】YouTubeの視聴について

	人数	比率
知っている	88名	26.4%
知らなかった	239名	71.8%
未回答	23名	6.9%

※比率は全回答者333名に対する率

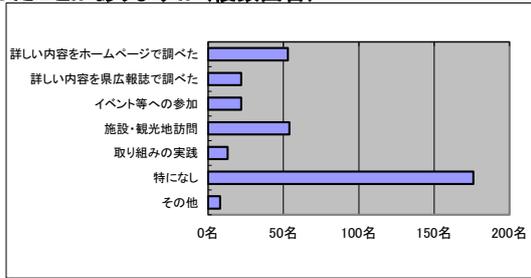


◇県の広報番組全般

【問36】県政番組の視聴が実際の行動につながったことがありますか(複数回答)

	人数	比率
詳しい内容をホームページで調べた	53名	15.9%
詳しい内容を県広報誌で調べた	22名	6.6%
イベント等への参加	22名	6.6%
施設・観光地訪問	54名	16.2%
取り組みの実践	13名	3.9%
特になし	176名	52.9%
その他	8名	2.4%
未回答	13名	3.9%

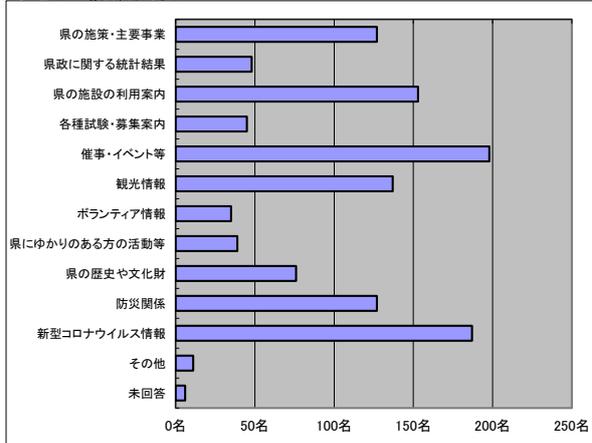
※比率は全回答者333名に対する率



【問37】県の情報として特に得たいものを教えて下さい(複数回答)

	人数	比率
県の施策・主要事業	127名	38.1%
県政に関する統計結果	48名	14.4%
県の施設の利用案内	153名	45.9%
各種試験・募集案内	45名	13.5%
催事・イベント等	198名	59.5%
観光情報	137名	41.1%
ボランティア情報	35名	10.5%
県にゆかりのある方の活動等	39名	11.7%
県の歴史や文化財	76名	22.8%
防災関係	127名	38.1%
新型コロナウイルス情報	187名	56.2%
その他	11名	3.3%
未回答	6名	1.8%

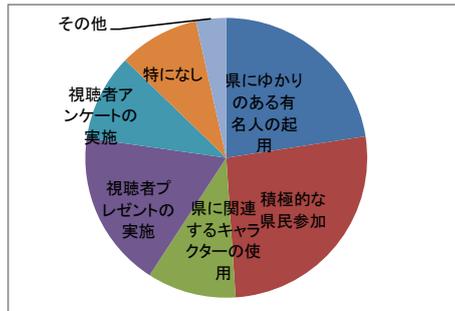
※比率は全回答者333名に対する率



【問39】県政番組を充実するために必要な事項は何ですか(複数回答)

	人数	比率
県にゆかりのある有名人の起用	117名	35.1%
積極的な県民参加	137名	41.1%
県に関連するキャラクターの使用	53名	15.9%
視聴者プレゼントの実施	94名	28.2%
視聴者アンケートの実施	52名	15.6%
特になし	48名	14.4%
その他	18名	5.4%
未回答	6名	1.8%

※比率は全回答者333名に対する率



◇自由記述(抜粋)

※かっこ内の数字は、類似回答の件数を示しています

【問21】「前進！やまなし」を視聴した評価と感想

山梨県の事をより理解できる内容でした。

あまり興味無かった。

可もなく不可もなくです

短い時間で伝えたいことをわかりやすく伝えることができていると思います。

特になし²

興味のある内容の時は楽しく視聴出来てます

内容によっては、その前のニュースと19時からの番組の間のため流し見になっている。

分かりやすいです。

テレビを付けた時に偶然見ました。内容に興味を持てば、終わりまで見ます。

ローカル番組の面白さがある山梨の情報がわかる良きです。

全体的に固い。セリフを読んでる感じ。

映像での情報発信はわかりやすくとても非常に良い感想はありません。

取り上げる内容によってはつまらない時もある。

短い時間で簡潔でわかりやすく良いです。

短時間に分かりやすくまとまっている良かったですもう少し長くてもいい。

森田アナウンサーが明るくハキハキ喋るのがとてもよいです。時間を変えて再放送してくれるとありがたい。

知らなかった事の概要を短い時間で知ることができる。

最新の情報を発信していると思うが、同じような情報はニュースの特集やインターネットからも得られるように感じる。

9月20日は、農福連携の取り組みを取り上げていたので、新たな取り組みで頑張っている活動を知り、応援する意味ではとても良い。

取り上げる話題について、ポイントを絞ってはいかがが

落ち着いた雰囲気が良い

山梨のことがPRされており、PR的な評価はできます。

内容を覚えていません。

普通

その分野の現状の一端を知ることが出来る。

感想を持つほどの理解力を持って見ていない。

身近な情報でとてもみやすい

記憶に残らない。

興味ある内容の時があるので説明をもうひとしおし分かりやすくしてほしいです

すごくほんのりと言うかホットするところがありうれしいです

身近な問題をわかりやすく放送していると思います

興味ある内容のときは、よかった印象です。

ア(評価できる)ばかりとはいえないがおもしろい

ここでコマーシャルがほしくない事に入ると評価できない

全体的に分りやすくよかったです。

内容が興味もてる

みやすい

なんとなく聞きながしているだけになってしまう

【問23】「いいトコ山梨」を視聴した評価と感想

山梨県の観光地などがよく分かる内容でした。

あまり興味無かった。

短い時間で伝えたいことをわかりやすく伝えることができていると思います。

特記なし

興味のある内容は楽しく視聴出来てます

余り記憶に残っていない。

楽しい番組です。

偶然見ることはあるという程度です。内容によっては最後まで見ます。

山梨の情報がわかる

たまたまテレビで見た

良きなり。

内容、テーマが柔らかく、リポーター(アナウンサー)も自然な雰囲気があった。

見やすいと思う

番組名はなんとなく見覚えがありますが、内容までは覚えていないのでなんとも。
山梨県に住んでいても知らない所が沢山あるので、いろんな場所を発見できる所。
楽しく見えています
時間を変えて再放送してくれるとありがたい。

テレビがついていたので続きで見たというだけですが、興味を引く内容の時はチャンネルを変えずに見ます。9月22日放送の道の駅富士川と9月8日の南アルプス市のオリーブの栽培は良い情報でした。

内容等、充実している！
コロナ対策の、グリーン認証制度の今後とか、ワクチン接種のスケジュール見通しなど具体的なものをお願いします。

県外への発信を期待します。
山梨のPRとして、一般のCMと同じように視聴している。

実際に訪れて体験してるのを観ると、自分も行きたくなりました。短時間で気軽に視聴できる感じが良いと思います。

見学や体験が出来そうなので楽しみ。
なんとなく見ているため、感想はない。

良かった
あまり気にとめてなかったため覚えてない
興味を持たせる内容の番組づくりだと思います。
興味ある内容のときは、よかった印象です。
おもしろい。企画がよいと思う
国内・県内と同じ事。違いを良く説明して放送してください
景色のすばらしさや人、食等魅力ある山梨についてよく表現できている

【問25】「山梨チャンネル」を視聴した評価と感想

TVなどで馴染みのあるアナウンサーや有名人の方が出演されているのでとても見やすかった。
あまり興味無かった。

どの年齢層に見てほしいのか？ただYouTubeに動画があるだけという印象。
動画にあわせて同じ内容を文書で確認できるようにしてもらいたい。
動画を視聴する時間より、文章のほうがほうが早く概要や内容を把握できることもあります。

特に、芸人さんの進行の回は、お話のテンポ間もあり聞きやすいです。
良いです。

見た映像は、芸人トークが多すぎた。

もっと面白くしてほしい
よく工夫されている
いつでも見れるのが良い。

分かりやすい
時間を変えて再放送してくれるとありがたい。

ニュース番組などと内容が重なることがある。テレビで語れないマニアックな内容を取り上げたりしてほしい。

コロナ関連の知事会見のみ視聴。必要な情報があれば視聴するが、他のYouTubeのほうがおもしろいので、そちらを見てしまいます。

山梨の紹介でブランド評価はできます。
テーマは良好です。芸人さんのおはしの持ち方に驚いた。
わざわざ見ない

イベント、時期のもの、花などその時期のもの、又は紅葉の時期はこんな感じになります。とか。駐車場料金台数なども分かるとうれしい。

ア(評価できる)ばかりはいえないがためになる

【問27】「安心やまなしメモ」を視聴した評価と感想

聞きやすかったです。

ワクチン接種情報など為になる情報が知れて良いと思う

短い時間で伝えたいことをわかりやすく伝えることができていると思います。

良いなり。

ラジオでの広報は効果が薄いと思う。

いつもラジオを聞いている。

放送時間等に工夫をお願いします。(金曜日の17時15分からの時間設定や再放送等について)

時間のあった時に聞きますがPR効果は期待できます。

県内の情報が分かりやすかった

聞き取りやすく、内容も解りやすい

ラジオ聞かない

ラジオを聴かない

ラジオが好きでよこう聞いている。ためになる

【問29】「県からのお知らせ」を視聴した評価と感想「

スポットなので仕方がないですが、もう少し情報が欲しいです。

ラジオは仕事によく聞いているので自然と耳に入るので良いと思う

ゆっくり喋っていて、わかりやすかった

短い時間で伝えたいことをわかりやすく伝えることができていると思います。

特記なし

県からのお知らせで知った事もある

同じく偶然聞いて、ああそうなんだねと、確認しました。

いつもありがとうございます。

ラジオでは聞き流され、記憶も知識も残らないと思う。

いつもラジオを聞いている。

たまたまつけていたラジオから流れてきただけで、放送時間など承知して聞いたわけではないから

短くて適切な表現

時間のあった時に聞きますが、PR効果は高いです。

簡潔でわかりやすく、運転中でも情報がはいってきた

県内の情報が分かりやすかった。

短く簡潔でよいと思う

分かりやすかった。

聞き手にとってわかりやすい。

わかりやすかった

ラジオ放送はあまり聞かないが、簡潔に伝えられているので良いと思う。

内容が解りやすい

ラジオ聞かない

聞き流していることが多いので、記憶に残らない

伝えたいポイントが短時間の放送ながらわかりやすいと思います。

ボーと聴いているときもあるが、いろいろなことがわかるから

悪質なサギの情報など何度も繰り返し注意することで 高齢者が引っかかる 率を減らしていると思う

【問31】「Yamanashi Information」を視聴した評価と感想

特記なし

車を運転している時に聴いた程度で普段はラジオは聴かない。

ちょうど通勤時間帯に車を運転していると流れるのでよく聞きます。また車のラジオは県内ではFM富士に合わせているからというのがあります。英語でも説明しているので外国人滞在者にも親切だと感じました。

2カ国語で情報を伝えるところが良い。

ラジオをかけたら放送をしていたので聞いた程度

いつも楽しいです。

ラジオでの広報効果は薄い。

印象にない。

時間のあった時に聞きますが、PR効果は高いです。

わかりやすかった

ラジオ聞かない

情報は大事だと思う

【問32】 問21・問23・問25・問27・問29・問31で(イ)「評価できない」とお答えになった方にお伺いします。どのような改善を行えば良い番組になると思いますか。

○「前進！やまなし」

聞いた事が無い
番組の周知

番組がある事を知らないのまずは番組のアピールが必要かと思います。また、番組の主旨が分からないため何とも言えませんが、番組が増えると力も分散すると思います。まずはどれか一つに注力してみても如何でしょうか？動画関係は同じものを多媒体で使用可能だと思います。ご検討ください。

セリフを読む感じから自然な進行。

PR不足

見てないのでわかりません

職種、家庭環境、就業時間などの環境要因で広報を視聴出来ない人達も多い筈です。これは致し方無いことだと思います。

一流芸能人、お笑い芸人の起用

見たことがあるかどうか分からない。

内容を覚えていないので、提案ができません。

もんくなし。

見ないので評価ができない

この番組を目的にしていないので、何ともいえない。

放映時間の変更 昼12時代あるいは、夜10時代

○「いいトコ山梨」

聞いた事が無い

番組の周知

番組がある事を知らないのまずは番組のアピールが必要かと思います。また、番組の主旨が分からないため何とも言えませんが、番組が増えると力も分散すると思います。まずはどれか一つに注力してみても如何でしょうか？動画関係は同じものを多媒体で使用可能だと思います。ご検討ください。

PR不足

見ていないのでわかりません

32-1に同じ

一流芸能人、お笑い芸人の起用

見たことがあるかどうか分からない

新店を伝えたりする。そもそも忙しい時間で見れない。SNSの方が自分のペースで見れて良い

もんくなし。

見たことがありません

放映時間の変更 昼12時代あるいは、夜10時代

○「山梨チャンネル」

番組の周知

番組がある事を知らないのまずは番組のアピールが必要かと思います。また、番組の主旨が分からないため何とも言えませんが、番組が増えると力も分散すると思います。まずはどれか一つに注力してみても如何でしょうか？動画関係は同じものを多媒体で使用可能だと思います。ご検討ください。

短時間でポイントを捉えた内容が欲しい。

PR不足

見ていないのでわかりません

32-1に同じ

一流芸能人、お笑い芸人の起用

見たことがあるかどうか分からない

なし

面白くない。

学習以外は見たことがありません。

たまに見ますがちょっと評価ができません

○「安心やまなしメモ」

番組の周知

番組がある事を知らないのでもまずは番組のアピールが必要かと思います。また、番組の主旨が分からないため何とも言えませんが、番組が増えると力も分散すると思います。まずはどれか一つに注力してみても如何でしょうか？動画関係は同じものを多媒体で使用可能だと思います。ご検討ください。

視聴者の殆どが車中で運転中と思われる。インパクトの強い内容と表現が必要。

PR不足

見てないのでわかりません

32-1に同じ

一流芸能人、お笑い芸人の起用

見たことがあるかどうかもわからない

見る、聞いたことがなく、すみません

なし

ラジオは車利用時にしか聴いたことがありません

聞いてもわからない時があります。

○「県からのお知らせ」

番組の周知

番組がある事を知らないのでもまずは番組のアピールが必要かと思います。また、番組の主旨が分からないため何とも言えませんが、番組が増えると力も分散すると思います。まずはどれか一つに注力してみても如何でしょうか？動画関係は同じものを多媒体で使用可能だと思います。ご検討ください。

セリフを読む,からの脱却。固い。

PR不足

興味がなくてごめんなさい

32-1に同じ

一流芸能人、お笑い芸人の起用

見たことがあるかどうかもわからない

見る、聞いたことがなく、すみません

なし

ラジオは車利用時にしか聴いたことがありません

時間帯があわなく聞いたことがありません。

○「Yamanashi Information」

番組の周知

番組がある事を知らないのでもまずは番組のアピールが必要かと思います。また、番組の主旨が分からないため何とも言えませんが、番組が増えると力も分散すると思います。まずはどれか一つに注力してみても如何でしょうか？動画関係は同じものを多媒体で使用可能だと思います。ご検討ください。

とにかく印象に残らない。

PR不足

すみません、わかりません

32-1に同じ

一流芸能人、お笑い芸人の起用

見たことがあるかどうかもわからない

見る、聞いたことがなく、すみません

なし

ラジオは車利用時にしか聴いたことがありません

ラジオなどぜんぜんききませんし、テレビも天気予報だけしか見ないのでわかりません

聞いたことがありません。

【問33】 問20・問22・問24・問26・問28・問30で(ウ)「視聴したことがない」「聴いたことがない」とお答えになった方にお伺いします。その具体的な理由は何ですか。→(エ)

YouTube、ラジオを視聴しない。

私の生活の中でTVやラジオの位置付けが激変しています。
TVはNHKのニュース番組とスポーツ中継が主体で視聴時間は一日平均一時間程度。ラジオを聴くことは全く無い。殆どの時間がネット関係に移行してしまった。

知らなかったですが、もし知っていたとしてもわざわざ視聴しようとは思わないので。

ラジオを車に乗る時しか聞かない。

テレビやラジオをあまり見ない

ラジオを聴かない。

テレビ、ラジオは、視聴しません。ただし、山日のウェブサイトは、利用しています。

AM放送を聞かない

平日夕方はサラリーマンで特に通勤時間が長い人が視聴するのは無理があります。日曜朝とかに再放送枠があると良いのかもしれませんが。

普段からラジオ番組を聞いたことがないので答えられません。番組も知りませんでした。

そこまでラジオに依存した生活をしていないから

山梨放送より、NHK第一を聞いているので知らなかった。

放送時間がいつなのかも、わからない

ラジオ放送を聞かない。

決まった時間にラジオ・TVを視聴することができない。

全般的にラジオは嫌い。

一日中FMフジを聴いている。夜はケーブルテレビ(北杜)をみる

ラジオを聴くことない、YouTubeは見ない

ラジオYouTube 視聴しない

ラジオを聴く習慣がない

ユーチューブ≒楽手番組以外、見たことがありません。ラジオは車利用時に聴くだけです。

ラジオはないから聴いたことはなし

その時間はほとんどNHKです

ラジオもない時間にむりです

ラジオはあまり聞かない

ふだんラジオはきかない

耳が悪いので視聴する事が「にがて」です

ラジオはほとんど聞いていない

ラジオをきかない

静岡県富士市富士宮市に近く仕事買い物その他静岡にたよっているため主に静岡テレビを見ている

テレビは放送時間帯と生活リズムが合わない。ラジオは聴かない。

主にNHK第1を聴いている

地域的にテレビが受信できず、ラジオもほとんど聞かないから

【問34】 問33で(ア)「知らなかった」とお答えになった方にお伺いします。知っていただくために何が有効だと思われますか。

メディア全般での宣伝強化

知ってもらいたい世代によって宣伝方法は異なるのではないかと。若い人たちは新聞は読まないし、高齢者はインターネットを使わない。

重要な情報開示の内容にすれば必然と知られるのでは？そこまでの必要はないと思いますが、SNSの広告とかが良いのではないかと(インスタ)

こういうものは、偶然みるとか、偶然聞くことが多いと思います。内容次第でそのまま見る、聞くということになると思います。

内容までは分かりません。

専門の方はいないとは思いますが

SNSで拡散するのも効果的だと思います

視聴できる環境を整える

知っていても、見ようとは思わない

既に多くの媒体で広報しており認知度をあげるための取り組みは不要と思う。本質的には県民の県政に対する興味や動機の問題ではないか。何のために知っていただくのか、認知してもらえばそれでもいいのか、も考える必要があるのでは。

FMでも流して

放映時間の工夫。見れば面白いのにリズムが合わないのはもったいないような気はします。

SNSで定期的な投稿

クチコミ。

生活する上で必要な情報とは思っていないため。

一面広告でなくても”県からのおしらせ”をよく分かるようにして新聞にだしていただけたら良いと思います

知らなくても不便は感じなかった。住民登録時に情報サービスがあるということを知らせるパンフレットをもらえれば良かったかもしれない。

自分が聴いてないだけで提案は特にありません

SNSの活用

SNS広告での発信から見る。きく若者が増えると思う

NHKR1でも放送してほしい

書かれた時間帯はNHKを見ていたため、今後見るようにしたいと思います

必要ない

テレビ、ラジオあまり見ない、聴かないので答えられない

NHK甲府の放送の中での発信はできないものか

NHKにも投入して下さい、防災は合同で伝えていますね

ラジオは運転中のみ聞きます

媒体関係なく、とにかくどこかで目に入るようにすれば「知る」ことはできると思う

ラジオは聞くことがダメでも、テレビは良くみているので、吸収できていると思います

個人の生活習慣に関係するので何が良いとも言えない

【問36】 広報番組を視聴して、実際の行動につながったことはありますか(複数回答可)

視聴していないため特に行動は起こしていない

紹介されたイベントや場所に興味は持ったが、都合が合わなかったり、外出自粛で行けなかったことが多いです。

動画はほとんどみない

視聴していないので回答なし

見たことがない。

インターネットは使用しない

見てない。

広報番組を視聴していないので、コメントできずすみません

見たことない

広報番組を視聴していない

【問37】 あなたが、広報番組で県の情報として特に得たいものを教えてください

【問38】 問37の具体的な内容や、(シ)「その他」の具体的な内容は何か。

自分の身を守るための新型コロナウイルスを発生状況。地域など身近な発生状況(市単位では対応がとれない)

教育について、福祉について等
生活に関わるもの
施設に行く時。
なし

今は新型コロナウイルス情報ですが地域の範囲をもう少し狭めで欲しいです。個人情報などの問題もありますが無症状の方は自覚が無いので気を付け様がない。

県の特産品などを使った料理などの情報
季節の観光情報

県が今何を重点施策に取り組んでいるか。県の施設の使用状況等。コロナ禍での催事やイベント状況。コロナに対して、山梨県として一歩踏み出している新たな取り組み等。

県民が関心を寄せる施策の今後の見通し(EX リニアの今後、グリーン認証制度の見通し)
子育て情報

山梨県がどのように発展したか知りたい。山梨県は信玄公ばかりで違う目線からの山梨を見たい。災害の過去情報をあまり詳しく知らないなので、参考にして現在の防災をしたいです。新型コロナの影響による県の施設の休業情報や季節ごとの観光情報が知りたいです。読んでみたいと思うような工夫をして欲しい。

マルシェなどのイベント。
自分が行動に移す前に確認のためにインターネットで調べます。

健康・医療関連
移住情報、くらしの情報、移住、仕事雇用、人口高齢化
美術館情報、交通機関など(路線バス)
イベント情報

保育／教育関係
シルバーエイジ音楽の集い(コーラス)
県の歴史、身近な地元の歴史を知りたい
イベント情報や新しくオープンした店の情報があると嬉しいです。
なし

各市町村の情報がいつでも得られるとよいと思います。

自分が年をとって身の安全のためいろいろわかっている方がいいと思います。とくに 防災などは日赤で勉強したことがやくにたち人を助けることができたらいい ことありません人のためにできればさいこうです。

色々なイベントや情報をおしえてもらいたい・防災についても情報をおしえてもらいたい
特にない

武田信玄の没の状況を詳しく知りたい。
県の新しい施設とかの情報。利用方法等。

特にない
子育てに関するイベントや情報
郷土料理やじものの特集

オ・カは特に参加したいしすることが多い。ア～サすべての県民にとって大事だと思う。

持にエについて、おおよそ分かっているものでな 小さなかやボランティア的な項目の 募集等、県民が必ずチェックしたくなる様なもの。

別にない。
終活セミナーを各地で開催している中で、参加者に情報を伝えたりしています。

【問39】広報番組を充実させるために必要な事柄は何だと思いますか

ターゲットの年齢層に届く広報・告知

弱者救済に繋がる弱者救済に関連する内容の充実と積極的な広報活動。

どのような困りごとでも、ここにアクセスすれば何らかの支援や助言が得られるような窓口があると良いと思います。

ネット配信への移行

スイマセン凹うも他人事となっております。県民参加はありかもしれません。

有名人を起用して山梨の注目度を上げる

見るメリットを増やす

番組相互の簡単な紹介、連携

番組内容の工夫

自分自身がもっと山梨の事を知りたいと思う事が大事だなと思った。

ネット(回線環境、条件)テレビ、ラジオ、新聞などでは視聴出来ない人達が大勢います。そのことをまずは理解する。県職員、地方公務員、議員の積極的な広報活動行動が足りないと感じます

視聴者を増やすため、方法の一つかと思う。プレゼントに応募したいから、その時間は視聴する人もいるだろう

SNSへのお知らせ投稿

簡潔でわかりやすい情報提供の工夫をして欲しい。

県政の中でも、県民生活に関連する身近な話題を取り上げる。

山梨県の特産品等のプレゼントを使用する。少しの物でも楽しみで見ることもある。たまたま入って来た情報も耳を傾けると思います。

県民と行政の相互交流

メインターゲットのしぼりこみ

視聴時間を考えた方が良くないか？※UTY、YBSの5:00～20:00間とか

必要性の高いものを迅速に

キティちゃんのイベント

郡内なので、どちらかという東京よりの情報を得ている

有名人(県にゆかりはなくてもいいと思います)

【問40】広報紙や広報番組全般について、ご意見ご感想をお聞かせください。

自分はラジオからしか情報を得てないのですが、ラジオに出るオジサンは明るく聞きやすく喋って欲しいです。

情報の洪水の中で、県の広報誌や広報上番組を積極的に見たいとは思いません。必要な時にインターネット等で調べます。広報誌「ふれあい」は各戸に配布されたときに、一通り目を通します。

若者が興味をもつような内容が少ない。

広報紙については良く出来てると思います、テレビ、ラジオ番組については時間帯などの検討を考えて下さい。

特になし

県の広報誌は市の広報誌と比べ重要度は低く感じる。なぜなら、行政手続きなど市を通して行うものが多いように感じるため。

私だけかもしれないが、市役所には年に何回も行くことがあるが、県庁はあまり訪れたことがない。

県民のニーズは極めて多様化しているのでプッシュ型の広報ではなかなかリーチしないのではないかと思います。

県民の様々な困り事や要望を幅広く拾い上げ、内容によって市町村と切り分けしながら対応していく仕組みがあると良いのではないのでしょうか

内容が盛り沢山あると面倒くさくなる。その時々で重要な内容を簡潔に情報として流して欲しい。人によって必要な情報が異なるので、表紙などに大きい文字でわかりやすく見出しがあると興味をいさぐ。

今の時代でTV・ラジオ媒体で広報するのは難しいのではないのでしょうか。むしろ、さんにもち電子版経由で流してくれる県の記者会見の方をPCやスマホからよく見ます。知事や県職員の方などの説明を肉声で聞けて、また質疑応答までしっかり聞けて、記者などによる編集もありませんしとても良いと思います。

自分のことを言えば、ふれあいなどを見るくらいですが、偶然見る、偶然聞くもありだと思います。若い人には、SNSなど、今のツールを使って広めるのがいいと思います。

様々な媒体で広報活動をする中で、各世代・各人が入手しやすい媒体で情報を得ることができると思います。多様な媒体を活用して、県の情報を県民に周知させたり、県民以外にもPRしたりしているので、素晴らしいと思います。

新聞とか新聞広告に載せたほうが見る機会があつていいです。

これほど多岐にわたって製作する必要があるのでしょうか。ネット時代といわれますが、新聞での広報活動を充実してほしい。若者は新聞を読まないといわれますが、高齢者は新聞からの情報が一番です。

目につきにくい。
知らないことが多かったが見たいと思った
広報番組の予告放送
特にありません。

若者がターゲット層の場合、全体的にもう少し砕けた方が受け入れやすいと思います。年齢層がターゲットならそのままでも良いと思います。

あまり分かってません。

内容的にはほぼ満足している。既成路線ではなく、斬新な山梨手法に期待。現知事ならできる気がする。コロナが落ち着いたら、「ワイン県」を大々的にPRして欲しい。

山梨県の広報活動がどのようなことをやっているのか今日初めてしました。

魅力的な内容にしてほしい
ラジオだけでなく、個々が欲しい情報はサイトから選べばよい。
特になし

広報は市町村によって違うと思いますが、少し堅苦しい気がする。番組等は興味深い時もあるが人によって違いがあるので誰もが全てに気を引く事は難しいと思う。

今の時代、自身に必要な情報のみが、短時間で拾得できるシステムが利用価値があると思います。ですから、広報の伝達も多様化していますね。ただ、多方面にわたる情報も必要性あります。このご時世、誤った情報も多々ありますから、私も今後は、広報関連にも注視して行こうと思います。

わかりやすいものが多くてよい
広報紙の最後のページに目次があると助かる。ストックしてあっても探したいページが見つけない。
余り知らずにいました、積極的に発信し広報番組が日常的に見れるといいと思います

町内会を通して毎回広報誌が読めるので、とても良い。(以前住んでいた地域では駅などに置いてあるが自宅には配布されていなかった)

私はYouTubeをあまり見ないし、ラジオも聴かないので、色々な方面から情報を発信していただくと、触れる機会があると思います。

特に無し

今回のアンケートで、県からの情報はいろいろな手段で得ることができることを知りました。もっと活用していきたいです。

ニューヨークなど影響力のある芸能人を起用するのは効果があると思う。内容をもっと若者にも興味を持ってもらえるものにしていくとよい。

一般の県民(行政サイドではない)が望んでいる要望や話題のさらなるリサーチともすると、行政サイドからの紙面、番組の押しつけになりがち

いろいろなところで広報活動をしていることを初めて知りました。他の県でもこのようにたくさんの広報活動をしているのでしょうか。情報媒体すべてで広報活動をしているように思えますが、費用対効果を考えて厳選しても良いのかもしれませんが。

見るような機会を増やす

広報について知らない事が多いなと思った。
なんとなく見ているだけのものも多いと思った。

山梨県では、ネット(回線環境、条件)テレビ、ラジオ、新聞などでは視聴出来ない環境にある人達も多いと思います。仕事環境や家庭環境に恵まれていないと視聴出来ないことも理解しておいて頂きたいと思います。そのような状況下にいる県住民は少なくないと思っています。県政、行政に携わる業種の県職員、地方公務員、各議員達のあり方、行動力、業務への積極性などが広報に反映されているのではと感じます。行政に携わる人達の意識の向上と改善によって県民の感心や行動や態度に変化がもたらされ県政広報の需要の向上と発展に繋がっていくと思います。

文章を長く書くのではなく、図やイラストでパワーポイント方式も採用してほしい。

広報誌は、型にはまったレイアウトで、見たいと思えないのかもしれない。見出しも広報の製作側ががんばりました。みたいな感じ。

ほとんど知らなかった。
今回のアンケートを通して知ったことがとても多くて驚きました。
とくありません。

伝えたい情報は、わかりやすいのが一番です。あらゆる人に対応するよう(見えやすい、聴こえやすいなど)色々なパターンの伝え方(新聞、テレビ、ラジオ、ネット)があるので、視聴者が選べて良いと思います。

広報紙や広報番組自体の存在を知らないの、インスタなどのSNSやTVなどで宣伝してほしいです。また、知っていても興味・関心がないと見ないと思うので、若い人にも惹かれる内容にして欲しいです。

広報の表現方法が、多くの方が興味を抱くような話題性のあるものであればマスコミ等に取り上げられて広報内容が周知されると思います。

ふれあいは、とても分かりやすく読んでいます。
県民の関心がどこにあるかを常に意識して発信することが大切と思う。

ライフスタイルや世代によって馴染みのある媒体が違うはずなので、広くさまざまにアプローチするのは必要だと思います。私の場合ですと、新聞の全面広告はとても良く目に入ります。

頑張ってください

今の時代、多くの方がスマートフォンを持ち、手軽に情報を入手できる状況があり、あえて広報番組を見たりしなくても情報が得られるようになっていきます。ただ、ネット環境が整っていない人も少なからずいると思うので、お金をかけて多くの番組を流すのではなく、もう少し絞って情報発信をすれば良いのかなと思います。

広報誌は分かりやすく読みやすく評価できる。・広報番組は視聴する時間がなく放送する時間帯の検討が必要かも？

色々わかれていてよくわからない。防災、子育て、施策などで分けてほしい
もっと山梨の身近にある魅力を、配信してほしい
これといって、必ず見たい、聞きたいとは思わない。

「ふれあい」について 教育、産業、福祉医療等各方面に分れ写真やイラスト等も見易くて、伝えたいと思われる内容もスムーズに理解することができました。一通り読み終わると県の施策に関して明るい展望が開かれるような感じを持ちました。そうかい通信も知識を得ながらの息抜きができます。「県からのお知らせ」について さまざまな事案を詰め込みすぎて多少息苦しさを感ずります。

てててTVは毎週楽しみに観ています。会社でも話題になります。
特になし

県民参加があることで身近な人がでる、うつるとなると今後見るきっかけになると思う。
品のある甲州方言で作成、進行

NHKのラジオ・テレビの広報番組がないのが残念です。NHK甲府放送局がニュース・話題など取材されて放送していますが、定期的に「県からのお知らせ」というような形体ではありません、ぜひ、NHKも放送枠があったらと思います。

芸人よりも県内の中の美男美女を案内人にした方がコストも安く、県の美型度がわかる、知性的な方々、定期的に美男美女を県で募集するのどうですか？地元の人々を登場させることで認知させていく。子ども～老人まで希望者つものとか、県民参加型。

今の世の中、何でもインターネットで一となる事が多くて、ついていけない。

テレビと広報紙のみが、山梨県の情報源なので、広報紙をもっと回教を増やしてほしい、また、県の施設も、甲府市など、遠い所の情報は、いなかだと、なかなかわからないので、特集を企画してほしいですね。

特になし

自分の好きな事項が出てくると、最後までよく読みます。
テレビでの放送時間帯を朝6:00～7:00位と夜21:00以降にも拡大(再放送での)
知らないことが多すぎでした。

広報誌は目にとまれば、なるべく読むようにしています。広報番組は時間帯が合わずに視聴できない状態です。工夫して頂ければとも思います。

山梨で活動している芸能人をきょうしてほしい、とくにいとう君を。

最近の若い方々は、テレビをあまり見ない傾向だと思う。アプリ作成やプレゼント実施、協力いただいた方への特典など充実させていければと思う。

広報番組を視聴している場合があるのですが番組名までしっかり覚えてみていないです。YouTubeで見られるみたいなのでこれからはチェックしてみたいと思いました。

特にありません

県内各所に置かれている広報紙を手にとり、出かける場所や試してみたい商品を見つけることがあります、ありがたいです。

ててて！TVは家族のみんな好きで見えています。ラジオは聞く機会が全くないので情報わかりません。もっと目にするような形がよいと思いますテレビがいいと思います

テレビ、ラジオは仕事をしている方は時間帯があわず見れないと思います「山梨チャンネル」ならいつでも見ることができるのでそのなれをもっとアピールできると良いと思います。

ふれあいはいつも内容もわかりやすいので楽しく読ませて頂いています

なし

特になし

旬な政情報や地域の魅力(幅広く)を伝えてほしい

ふれあいは、必ず読みます。カラーが多く、その時節にあった内容、人物の紹介等興味深く読みものとしても、隠しめる冊子だと思えます。

いままで無意識の状態を読んでいました、これからは気を付けて読ませていただきます。

広報誌の表紙に見ようと思う様な写しんの掲載

統計誌料等については、その階級値に対し(+)(-)の位置を知りたい。

若い世代の人達は、存在自体知らないと思います。不必要なものは無くすべきだと思います。

特になし

いつも同じ内容ばかりなので、山梨県民が知らない事、歴史や場所などを知りたい。山梨でも自分の住んでいる市や近い市の事しか知らない人が多いと思うので子供たちにも今住んでいる山梨の事をもっと知ってもらえる内容を発信してほしい。

子供が手に取って見る様な工夫をしてはいかがでしょうか。山梨県出身でキティちゃん活躍している方などの方は大きいかと思えますよ。大切な事が書いてあってもすてられれば、それまでです。

各市町村の情報がいつでも得られるとよいと思います。

別になし

(南アルプス)市の広報紙は毎月1日に山梨日日新聞と一緒に配達されます。県の広報誌は10月の中旬過ぎに配達されたと思います(たぶん)。市の1日の広報紙の配達と一緒に日にしてはどうでしょうか。私的には、そのほうが目につき、読むような気がします・・・

非常にわかりやすく内容充実

ご苦労があつての伝達だと思い大変でしょうね。

山梨県民の情報・防災についておしえてもらいたい

広報番組の見る時間がなかなかとれずちら見程度ですが、なにか気にいった部分は見ている気がします。

普通に拝見させていただいておりますが、特にありません

文字を大きくしたらどうか

専門的な事と一般的事項に分類して情報発信する。年齢、男女等、A,B,Cの3分類くらいに分けて内容を発信する。

広報誌はいつも必ず目をとおしています。TVは、身近なニュースがよくわかっていいです。

特になし。

より充実して頂きたいです。

仕事から帰ってくる時は広報番組は終わっているため、視聴できません。夜のどこかで少し再放送するか、朝に少し放送すれば時間あわない人も見れるんじゃないかと思いました。

広報番組を放送している時間帯は公共放送を視聴していることが多い。

語りや声質でいうと「飛び出せ青春」の片桐役の剛たつひとさんがいいと思います。最近では金子修介さんの映画にもご出演されてますので…私の世代にはドンピシャの司会者だと思います。

見聴者アンケートなど美味しお店の紹介

家庭を持ったら興味が出るかも知れないが今のところない

情報収集の方法が、山梨では新聞が中心(おくやみなど)なので、若い世代とのバランスもありますが、今後も、新聞中心が良いと思います。

広報紙や広報番組に直接触れる事のない人や、全く無関心の方々も少なくないと思いますが地道に継続して発信をお願いします。

魅力ある山梨 人口増につながる施策行なってほしい

コロナウイルス医療・健康・福祉 中高年でも元気で働ける事が出来るか？ 低収入でも入れる施設(ホーム)などの説明

番組の放送時間内容を広報紙に載せてほしい。

現在、子育ても親の介護も経て、健康状態も良好な仕事中心の生活を送れている毎日なので、改めて広報をながめても興味を持てるものが正直なく、テレビ放送も聴き流していたり新聞も流し読みで、見てないし、ネットを開いてまで情報を得ようと思わないのが実情なのです。

県内でのさまざまな出来事について取り上げてる事は 大変分りやすく良いと思います コロナ感染状況ちくいちテレビ等で放送があるのでよく分ります。子供の教育、人材の育成などこんな取りくみやってる事などいろいろ分るので、勉強になりました。これからも広報番組には気をつけてみていきたいです

毎月の県からのおしらせは甲府市広報の表紙や裏表紙にのせれば行政からのば1冊で読むのでわかやすい。1~2ページ分確保してもらい、その分市町村に交付金を出せば、身近なサービスにつながる。「ふれあい」などご立派な表紙の保存版的なものを出すよりよっぽどいい。やってる感をアピールするだけで市県税が高くなるだけ。デジタル化にも逆行している。

今は、コロナ禍で様々な催事への参加も気遅れしてしまう。名勝・名跡・山梨の自然等を家にいながら楽しめる番組が嬉しい。

各種の情報掲載は良いことですが細かな字がたくさん並んでいると見にくいので、生活のための情報とインタビューなど記事は別に広報できると良いと思います。

現在のできごとだけではなく、奈良・平安時代から続く、神社・寺社などを含む歴史的な内容も取り上げてほしいです。

個人の興味の問題だと思う(見る・聞く共に)ので難かしいが発信し続ける事が大切なのではないか。

掲載される写真は、とても、興味を記事に引き付けられる手段の一つであると思うので、その写真が会議のものや表彰、知事の参観等のものではなく、県民や、動植物、県ゆかりのものを対象にしたものであれば…と強く感じます。

市民に寄り添った内容というのが重要なように思います。とにかく興味を持たないことにはたくさんの人に広まらないと思うのでば広い世代へのメッセージをお願いしたいです。

多額の費用をかける必要があるのだろうか？

わかりやすい内容で、又興味をひくものも多いです。

テレビの広報番組も短時間の放送なので、理解しにくい。見のがしたり、聞きのがしたりする事があるので、新聞等で目に訴える物の方が後で確認できる。

山梨の情報がわがやすく伝えられていて良いと思います。若者向けのポップな情報(地域のお店など)と年配向けのくらしの情報(カイゴなど)も幅広くもり込んであるので良いと思う。山梨の地域出身者や、地域で頑張っている人にスポットをあて、どんなことを頑張っているかなど、その方々の活動の評価や活動をバックアップする きっかけになり、山梨の活性化にもつながる1つになるかもしれません

特になし

別にありません。

広報組は時間が無いと見れないですが、広報誌はいつでも読めて情報等を知る事が出来るので毎回読んでいます、ページ数が増えたりと読み内容も増えて楽しめると思います。

広報に関する事は、地味になりがちなので絵コンテ等でカラフルにしたらどうでしょうか？

ちょっと司会者がスベっている番組もあったりするので、なかなか観る気になれません。やはり、おちついた余閑気の方が内容がはいってくる気がします。

特にありません。

カタカナ言葉の多いのに苦労すること多いです

広報紙は県の施設に行けば見られるが、広報番組は生活リズムが合わないと見られないため、動画などでまとめて見られれば良いと思う。

特になし

県政モニターになりいろんなアンケートに答えて同封の広報誌など見る機会がとても良かったと思う

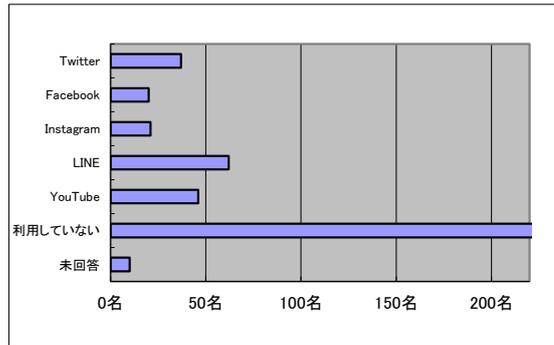
特になし

◇「SNS」について

【問41】利用している県のSNSは何ですか。

	人数	比率
Twitter	37名	11.1%
Facebook	20名	6.0%
Instagram	21名	6.3%
LINE	62名	18.6%
YouTube	46名	13.8%
利用していない	228名	68.5%
未回答	10名	3.0%

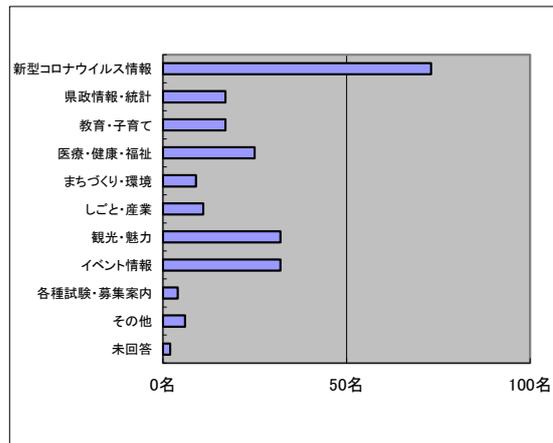
※比率は全回答者333人に対する率



【問42】SNSでどのような情報を得ていますか。

	人数	比率
新型コロナウイルス情報	73名	76.8%
県政情報・統計	17名	17.9%
教育・子育て	17名	17.9%
医療・健康・福祉	25名	26.3%
まちづくり・環境	9名	9.5%
しごと・産業	11名	11.6%
観光・魅力	32名	33.7%
イベント情報	32名	33.7%
各種試験・募集案内	4名	4.2%
その他	6名	6.3%
未回答	2名	2.1%

※比率はSNSを利用している95人に対する率



◇自由記述(抜粋)

※かっこ内の数字は、類似回答の件数を示しています

【問42】その他の情報

防災
趣味
流れてくるもの
地震速報などの防災情報
地域のイベント情報

【問43】発信してほしい内容

防災、安心、安全
県の最新情報、新型コロナウイルス関連
県が出したい、必要だと思う情報を発信すれば良いと思う
SNSを利用していません
おかたい感じで発信するのではなくて、ちょっとユーモアを入れつつSNSをやった方がいいと思う
高齢者向けのイベント、活動
魅力ある山梨。人口増につながる施策を行ってほしい
特になし
今みどころの花、景色
問42の項目全般を発信してほしい
県ゆかりの料理や文化財、観光地の穴場等コアの情報
SNS自体があまり好きではないので、テレビや紙面で見たいです
県内のイベント情報
防災対策
レストランやホテル等のテイクアウト情報。大雨等の河川の増水
クーポン情報
大きなニュースや天気等はTVで見れるので、新しくオープンするお店の情報やイベント等について発信すると興味が湧くと思います。
便利さが不便を感じることも多く、現状維持で満足しています
まず県がどんな情報を発信しているか若い世代に知ってもらうにはInstagramなどで広げてみたら閲覧してもらえる確率が上がるのでは?と思いました
興味がない
SNSを使用していないので、ふれあいで良いのでは
おいしいご飯の情報
交通情報、天気、最新のニュース、話題
若い人たちが参加して楽しめるようなこと
各市町村や企業等が行っているイベント情報
県民がお得に利用できる施設等の案内など。特に子どもと楽しめる場所が多くあると選択肢が増えてうれしいです。

年寄りにも情報を入力しやすくしてほしい

山梨グルメ情報

冬夏、季節、県内空き住宅情報

県の新たな政策

助成金、子育て、観光、コロナ

面白そうなイベントや山梨県の新しい名所や特産品の情報を教えてほしい

新型コロナウイルス感染者の市町村別の発信(今は、保健所ごとでわかりづらい)

防災関連、地盤・地質をタイムリーに

知らないことが多いので、もっとみんなに知ってもらうことが一番

県民の興味、意識向上を図る内容

山梨ならではの魅力の発信(産物、仕事、観光、遊び何でも)

高齢者にも理解できる方法や内容で福祉や新型コロナウイルスに関する情報を発信してほしい

浸透すべく閲覧者に特典をもうけるのはどうか。スーパーマーケットのクーポンやコンビニのドリンク券等

新しくできたお店や頑張っているお店を応援できるように、テイクアウトの情報やお店の様子などを教えてほしい

しい

各地域の特集(特に小さな地域)

ボランティア情報

色々な情報を発信していることがわかりました。利用しようと思います。

新型コロナウイルスや医療・健康・福祉情報をもっと詳しく発信してほしい

県がSNSで発信してる事を知らなかったのもっと周知して欲しい。

日常生活でSNSを利用していないので、情報発信媒体がSNSに偏らずにお願いしたい。

特にありません。

利用しないので、年寄でも利用しやすい環境にしてほしい、。

まだコロナの収束が見えない中ですが、観光やイベント等、収束してからお出かけしたいなあと思える内容

のものを発信してほしいです。

県民が利用できる助成金等の案内

観光情報

観光名所や美味しいご飯、カフェの特集など

SNSで大事なものは、どのような情報を発信するのかわかるだけでなく発信された情報に基づく双方向コミュニケーションが大事ではないかと思えます。例えば25人学級の推進についても賛否両論色々あると思えますが夫々の考え方や主張がSNS上でやり取りされることが可能になれば県政と県民の距離がぐんと近づくのではないのでしょうか

その時々に関心のある情報(今は県内での新型コロナウイルス関連)

記者会見の案内とかリンクとか発信してもらえたら嬉しいです。もしかしたらすでにやられているのに私が見落としているだけかもしれませんが。

まずは、県民に県のSNSを利用することのよさを広報誌等の広報活動によって、知らせると良いかもしれません。

イベント情報

SNSを利用したことがない。

お得情報

施設案内イベント

おしゃれな観光場所紹介やプレゼントキャンペーンなどがあると利用するのかなと思いました。

SNS以外の情報発信も検討してください

特にありません。

バズって若者のフォロワー獲得して、有益な情報を流して頂きたいです。

されていると思いますが、突発的な災害などはできるだけ早く伝えて欲しいです。

○コロナ情報の速報性

最近では改善されたが、以前には更新日間違い、濃厚接触者数相違、新聞紙上との数相違(新聞の間違いかも)があった。

イベントや各種の助成、補助事業等の情報

イベント情報 災害情報

必要な情報を簡単に知れる

とにかく質問コーナーの充実。知事の発言一つ取っても分からない。

特になし

高齢の方はSNSを利用していない方がほとんどなので、それぞれの地域と連携して情報発信の方法を検討するとよいと思います。

SNSは使用しないのでどんな情報でも利用しないと思う。

県関係の情報は、積極的に取得していないのが現状です。とりえず、紙ベースから利用していきたいと思っています。

SNSはみていません

地域の情報やコロナ情報

新型コロナ状況を詳しくしてほしい

観光、食事

どのような情報があるかではなく、情報を得る方法としてどれを利用するかの問題だと思います。

特に無し

色々発信してくださっていると思います

こちらが必要を感じる時でない、なかなか目にすることはないかもしれません

特に希望はなし。

小さいイベントも網羅したイベント情報

山梨県の歴史とか、山梨県に関連する書籍の紹介

避難情報。避難が必要な時、早めに住民の避難行動を喚起してほしい。市町村の防災無線もありますが、情報はより多いほうが良いと思います。

自分の生活に直結する内容

仕事の経験上、SNSの利用は控えているから、今後も利用はあり得ません。

山梨は観光県ですが、観光情報はいろいろなサイトで紹介されていて、県からの情報はそれとほとんど差がないか、情報が古いのでは？と心配になる。旬の情報が出されたり、地域の人しか知らない情報があれば、県内外の人の利用が増えるのではないか。

YouTubeでは、いろいろな人が映像を挙げてあり、見る人も多いので興味関心を引く映像を挙げてみるのも良いかも知れない。

イベント情報

コロナウイルスについてもっと詳しい情報

YouTubeで発信しているのは今回のアンケートで初めて知りました。

それは、どこかでアナウンスしているのでしょうか。自分の欲しい情報がある時に調べていけば気が付いたのか、ある程度の常識だったのか…

現在はネットを視聴する環境にない

コロナ関連情報、献血情報、観光情報など

イベント告知は画像だけでも投稿する価値はあると思います。

子育て情報、イベント情報、各学校の具体的な紹介(我が家では、どの小学校に入学するか引っ越しも視野に入れて迷っています。私立小学校では年中の頃から保護者対象にしたオープンデーなどがあるが、公立小学校については各小学校のHPだけでは施設や教育内容の情報が少ないと感じているので、それらの情報発信があれば嬉しいです)

問41のツールを利用していません。

防災情報やコロナ関連のニュース

十分に発信していると思いますが、自身のLINE、Instagramを楽しむのみです。

災害情報(道路の通行止め等)

そもそもSNSをあまり利用しないので、沢山の情報を発信していただいても、新聞等の利用で済ましてしまうと思います。

防災情報をタイムリーに受け取れるようにしてほしいです。

県民ランキングとか面白そうな話題

フルーツの情報

都内から越してきてまだ詳しくないので、見頃の草花の情報や県内で生産されている食べ物、温泉等の情報を知りたいです。県内観光したいです。

総合的に、県が発信すべきと考える情報は全てない

新型コロナの最新情報や観光情報など

雑多な情報ではなく、SNSならではの絞り込みが必要。

普段SNSを活用することがないためイメージしにくいのですが、県の情報発信手段としてSNSが必要なのでしょうか。SNS以外のHPや新聞、広報などの方法で十分と感じます。SNSが有効な手段と言えるのか疑問です。

新型コロナウイルス情報、イベント情報、まちづくり・環境、観光・魅力、医療・健康・福祉
一般に話題となると奇抜な内容出て一回感心を聞くことで、県のSNSの存在を知らしめる。
県民の意見や質問を気軽に受け、それに対する返事を素早く返せるような仕組みをSNSを利用して作る。

県外者に向けた観光スポットなどのPR、移住者向けの支援活動の広報など、県外者に向けた情報を、写真を使って目を引くように発信していくといいと思う。

SNS自体に親しみがないので、なかなか難しい質問です。ただ、これからの時代には不可欠なものだということはわかります。特にスピード感が必要な情報はありがたいのだと思います。防災や選挙結果、イベントの告知などでしょうか。